伊東市遠近

背が高くて

イケメン(当時は　男前かハンサム)で

出も育ちもよく　裕福で　頭が良い男　となれば

これは　イヤミでもある

小生のことではない

この青年にあったのが　大学入学の同期生

G君　体格よく　姿勢よく　柔道高段者の体格

風貌も　同年とは思わせない　落着き

通訳、国連英検、貿易実務、簿記資格等々

卒業後は　交流は途絶えたが

彼は　貿易会社を設立し　中国の将来を

見透をして　拠点も設立

７０歳すぎて　息子に会社を任せ

風光明媚で　鮮魚の美味い理由で

居を構えたのが　今話題の　伊豆の伊東市

朝早く　魚市場で食材を仕入れ

自ら包丁で捌き　伊東市の文壇とも交わり

碁会所で　交流も

後年　衣食住の環境よき所は

鋭敏さが鈍り　ダメ人間が増える

このような感想をもらし

こちらは　気にも留めなかったが

今の　伊東市の　バカな市長と

バカな連中が渦巻く　終わりなき惨状を知り

彼の予想が　正確だったようだ

小生が　大学の同期のWebに投稿した一文に

執拗に噛みついてきた　職業的左翼のB策士

彼は著作もあり　各地の図書館を廻り

自著が所蔵さていないと　購入希望書に

自著を記入して　提出と　明言していた

このBは　他者も巻き込み

左翼特有の　病的なしつこさで

小生を　抗議し

これに対し　文章や　小生に電話で

援護射撃をしてくれたのが

G君で　心強い味方となってくれた

後年　彼の奥様から　ＰＣメールを受信

彼が　亡くなったことを知らされ　愕然

その後　伊豆の下田へ　徳川幕府衰退の

歴史探訪で　伊東市を電車で通過した際

乗降口へ行き　無人を幸いに

静に　彼に哀悼の祈りを　心より捧げた

彼は　稀に見る

優れた頭脳と温かみと　恰幅の良さ

彼を　知りえたことは　幸せである

思うに　彼に政治的野心があり

伊東市の市長に　立候補していたら

市長になりえたであろうし

今の混乱と愚政はない

心より　ご冥福を念じつつ。